

GP-1

かわ しぜん ぶん かけんきゅうじょ かつどうしょうかい
川の自然と文化研究所の活動紹介

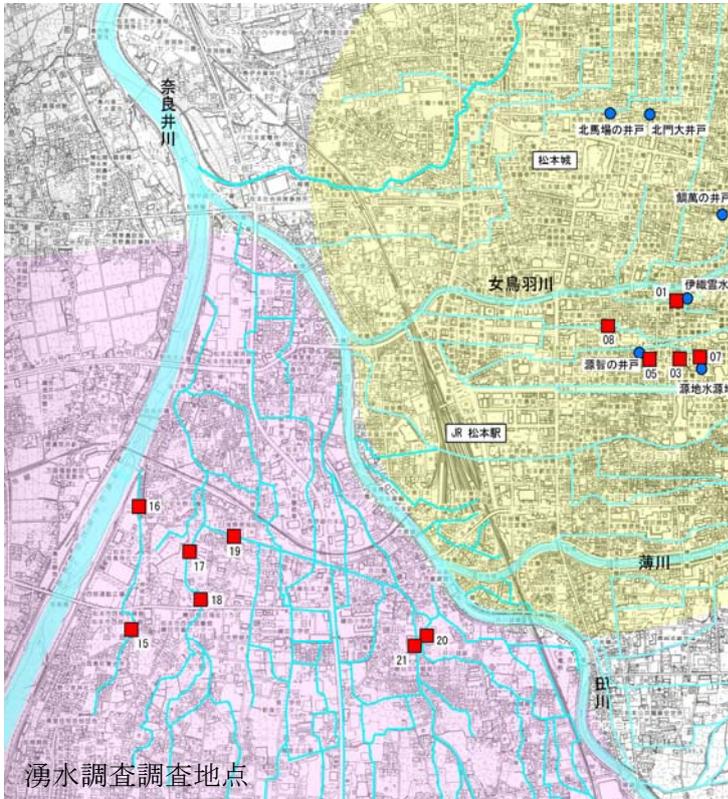
1. **趣旨**： 社会の発展と多様な価値観のもと、私たちの住む地域の自然と生活との関わり方も大きく変質してきています。地域固有の特徴的な自然やその中で培われてきた伝統文化も失われつつあります。なかでも、川は下流との物資や文化の交流の場となり、地域の風土や文化を形成する重要な要素でした。また、様々な生物を育む貴重な空間です。しかしながら、人間活動が川とその流域に与えた影響は大きく、物質循環系のみならず、人と川との関係も変貌してきています。近年、流域全体での自然（水）と人（社会）との関わり方を再構築する必要性が高まっています。

そこで私たちは、行政、研究者、企業および市民を有機的に結ぶパイプ役となる第三者的組織を作ることが必要と考えました。

私たちは、川の自然と文化を把握するための調査・研究を行い、社会に提供するとともに、人の生活との関わりの中で川のあるべき姿を見通し、保全対策・政策を提言します。自然・社会科学的情報の共有化のために川に関する様々な共有されるべき情報の一元的整理・蓄積を進め公開します。また、地球規模の水に関わる情報を地域に、地域の情報を世界に発信し、国際的な水環境保全活動にも積極的に参加・協力していきます。

2. **組織**： 理事長 吉田利男（信州大学名誉教授）、副理事長 笹本正治（人文学部教授）を中心に、理学部農学部の生物系教員や環境関連の技術士グループが協力して活動しています。

3. 活動紹介：松本市の湧水調査、プール清掃時の生物調査、ビオトープ生物調査等を行っています。



伊織霊水



征矢野川



安曇野市豊科南中学校プール



プール清掃時の生物調査

4. 会員募集：我々の活動にご参加・ご協力いただける方を募集しています。

お問い合わせは NPO 法人 川の自然と文化研究所 事務局まで Tel/fax 0263-72-3768

または、m-info@srcnf.org までメールをお送り下さい

(山水地：山本)

NPO 法人 川の自然と文化研究所
〒399-8205 安曇野市豊科 2209 番地 11